



連載 本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証を取得しました。

セーフコミュニティいづみおおつ



第
39
回

交通安全対策委員会の活動

交通安全の課題

「特定の環境での事故が多い」
「交通ルール・マナーが守られていない」「自転車事故が多い」



課題解決のための具体的な取り組み

- ① 交差点通知簿を活用した交通安全教室
- ② 交通安全街頭キャンペーンでのマナー啓発
- ③ 高齢者の自転車用ヘルメットの普及

※取組内容は変わることがあります。

① 交差点通知簿

子どもや高齢者に交差点を評価してもらい、交通安全意識や知識の向上を図る交差点通知簿の作成が進められています。

子どもの交通安全教室に使えるよう改良し、小学校の仲よし学級で試行的に導入しました。

委員が講師になって、学校近くの交差点の写真を見ながら、交差点通行時の注意点を説明し、子どもたちも手を挙げて答えるなど楽しみながら学んでいました。

また、安全対策が必要と思われる交差点には、対策委員会で作成したおづみんの路面標示を行い、通行者に注意喚起を行っています。おづみんの路面標示を見たことはありませんか？



おづみんの路面標示

② 交通安全街頭キャンペーン

交通事故防止やマナー向上のため、春・秋の交通安全運動に参加し、交通安全啓発を行っています。

自転車販売店組合による自転車の安全点検イベントに、犯罪防止対策委員会と一緒に参加し、自転車の利用者に対して、自転車の安全利用と盗難防止を呼び掛ける街頭キャンペーンも実施しています。



交通安全・犯罪防止対策委員会
合同キャンペーンの様子

③ 高齢者の自転車用ヘルメット

高齢者の自転車転倒時の重症化を防ぐため、市が実施する助成制度の周知活動を行うなど、高齢者の自転車用ヘルメットの普及に努めています。

高齢者用自転車ヘルメット購入費の一部助成については、土木課までお問い合わせください。

